

Campus News

大学ニュース



イベント

第9回横浜国立大学ホームカミングデーを開催

「オールYNU 未来を拓く」のテーマのもと、10月25日に第9回横浜国立大学ホームカミングデーを開催し、合計17のイベントに延べ1000人余りの方の参加がありました。メイン講演では、元プロボクサーで、現在は神奈川県川崎市に設置された川崎新田ボクシングジムの会長を務める新田涉世氏（平成4年度に本学教育学部を卒業、第32代東洋太平洋バンタム級チャンピオン）がリングを通して人

作りをする活動について熱く語られたほか、その他の多彩な企画が、横浜国立大学の現状をよく表していました。

また交流会は、横浜国立大学Bay Sound Jazz Orchestraの演奏により華やかな雰囲気の中で開催され、学生・教職員・OBが300人以上集い、閉会時には参加者全員で学生歌「みはるかす」を斉唱するなど、たいへん賑やかな会となりました。

上/メイン講演中の新田涉世氏 下/交流会参加者による「みはるかす」斉唱の様子



新研究院の発足

先端科学高等研究院 開所式・シンポジウムを開催

11月17日、先端科学高等研究院の開所式・シンポジウムを開催しました。本研究院は科学技術の進歩と社会の要請に応じた「実践的学術の国際拠点」としての本学の機能を一層発展させるために設置されました。

当日は研究院長を兼務する鈴木邦雄学長の挨拶に始まり、藤江幸一副高等研究院長による研究院の概要説明などがあり、シンポジウムは盛況のうちに終了しました。



教職員勉強会

大人のための学びのひろば 「ミドル層から大学を変える」を開催

係 長以上の年齢層の職員を対象とした「大人のための学びのひろば」が9月12日、本学で開催され、21の国公私大・機関から77名の教職員が参加しました。

民間企業出身の大学職員3名によるパネルディスカッションでは、民間的発想を大学の業務へ落としこむ手法について討論がなされ、グループワークでは、業務上の失敗の背景やその原因・解決策等を探り、ミドル層におけるマネジメントスキルの向上を図りました。